

(別紙1号様式)

推薦調書(1) 11月1日現在の年齢、年数

職業部門	Ⅱ-3-④	職種名	〇〇工	職名	代表取締役
ふりがな	ほっかい たらう				
氏名	北海 太郎				
生年月日	昭和〇年〇月〇日 (〇 歳) 男・女				
最終学歴	北海道立〇〇高等技術 専門学校〇〇科 昭和・平成〇年〇月〇日 卒業・修了・中退				
本籍	〇〇市〇〇〇〇……				
現住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇市〇〇〇〇…… TEL 〇〇……				
就業地	事業所名	(株)〇〇〇(自営) (全従業員 〇 人)		〇〇地区〇〇〇組合 同 同 北海道〇〇業協同組合	理事 副会長 理事
	所在地	〇〇市〇〇〇〇……			
	通算期間	29年4ヶ月			
受賞歴			受賞年月日		
北海道職業能力開発協会長表彰(技能検定功勞)			平成〇年〇月〇日		
北海道技能士会長表彰(優良技能士)			平成〇年〇月〇日		
国土交通大臣顕彰(〇〇マスター)			令和〇年〇月〇日		
免許・資格等			取得年月日		
2級〇〇技能士			平成〇年〇月〇日		
職業訓練指導員(〇〇〇)			平成〇年〇月〇日		
1級〇〇技能士			平成〇年〇月〇日		

例 H2.4.1~H10.10.25に勤務していた場合
8年6月25日勤務しているが、30日(1ヶ月)満たないことから、在職期間は「8年6ヶ月」と記載する。
無職、他業種に勤務している期間は通算期間に含めない

受賞歴を記載し、賞状等の写しを添付(写真も可)

免許証・合格証書等の写しを添付

(別紙1号様式)

推薦調書(2)

職業部門	Ⅱ-3-④	職種名	〇〇工	職名	代表取締役
ふりがな	ほっかい たらう				
氏名	北海 太郎				
卓越した技能者の概要					
技能の優秀性	功績・貢献の概要	後進指導育成の概要	現役性		
調書(1)の表彰に至った経緯や、取得困難な資格、本人が開発した商品・機器などのほか、卓越性、優秀性、希少性などを具体的に記載	企業・団体の同僚・後輩の受賞に貢献した経歴がある場合は功績・貢献欄に記載(調書1の自身の受賞歴には含めない)	本人の勤務先、地域、団体、業界など幅広く後進指導育成している状況を記載	調書(1)の勤務先、団体歴などで「現在」としてしている項目と一致すること		
調書(1)の勤務先、団体歴、〇年等の記載と一致すること					
推薦者	市町村長 〇〇 〇〇				
市町村長の記載忘れに注意 押印は不要					

(別紙2号様式)

推薦理由書

本籍(都道府県名) 北海道

現住所 ○○市……………

氏名 北海太郎

生年月日 昭和○年○月○日

上記の者は、昭和○○年○○会社○○工場に○○工として入社し、以降終始○○○の製造の業務に従事し、幾多の考案、改善によって生産能率の増進に貢献するとともに、後進技能者の指導育成に尽くしたものであるが、特に○○○の技能(作業工程において他に比し特に技能が評価できるもの)については業界における第一人者といわれている。

1 ○○○の技能

卓越した技能の内容(○○○の技能のうち特に卓越しているものと評価できる技能)

2 ○○○の考案

特許、実用新案、改善し効果をあげた内容等

3 後進の指導育成

指導育成の実績及び指導の現況

(別紙3号様式)

受賞環境調書

北海太郎 が次の事項に該当しないことを確認した。

- 1 破産者で復権を得ない者
- 2 刑事事件に関して、現に起訴されている者
- 3 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行が終わった日から10年を経過しない者
- 4 罰金刑に処せられ、その執行が終わった日から5年を経過しない者
- 5 執行猶予付きの刑では、当該執行猶予期間を経過しない者
- 6 その他表彰することが適当でないと認められる者

令和 年 月 日

所属・推薦者名

北海道○○業協同組合
理事長 ○○ ○○